



もりた りょうすけさん／平成12年11月生まれ、津別町役場勤務

# 青春

くろーずあつぷ

今年4月から津別町役場に勤めている、新人職員の森田涼介さん。建設課技術係に所属し、施設の建築・設計や事務処理などの建設関連業務を担当しています。森田さんは訓子府町出身で、北見工業高校建設科を卒業。部活ではバドミントンに打ち込みました。卒業後の進路を決めるにあたり、高校で勉強したことを生かしたいと考え、先生の勧めもあつて町職員を志望しました。建設課は規模も金額も比較的大きな事業にかかわる部署で、一

つひとつ施設ができあがる充実感があるという森田さん。「今はまだ先輩職員を補佐する業務が多いですが、経験を積んで自分が中心となって事業に取り組めるようになりたいと思います」と意気込みを話します。趣味はスポーツと音楽。休日は友人たちと球技などで汗を流し、また、小学3年から中学3年まで吹奏楽部でドラムを担当したこともあつて、ポップスからクラシックまでさまざまなジャンルの音楽に親しんでいます。

# 温故知新

【500】

## 経木作り一筋に55年

柴田 晃三 さん



しばた こうぞう さん／昭和12年8月、滝上町生まれ／82歳／共和在住

「良い物を作ることが一番の営業だと思います」と話す柴田晃三さん。長く高品質の経木作りを励み、また後継者の育成に努めるなどの功績により、10月に執り行われた津別町開町100年記念式典において、産業発展の功労者の一人として表彰されました。杉材や松材を薄く削った経木は、古くから寺社の御札や食品の容器として重宝されており、均等で滑らかな製品に仕上げるには高度な技術と経験が必要とされます。滝上町生まれの柴田さんは、父親が経木職人をしてきたことから同じ道を歩みます。昭和31年、津別町産の良質な工

ゾマツを使った経木生産に取り組んでいた加賀谷木材に兄と共に招かれ、以来、75歳で退職するまで55年にわたり経木作り一筋に励みます。当時、加賀谷木材の経木部門に30人ほどの従業員がいる中、柴田さんはやがて、部門の責任者として商品開発・生産に加えて若い職人を一人前に育てる役割も担うようになります。退職後の今も会社から経木作りに関するアドバイスを求められるなど、全幅の信頼を寄せられています。経木に使われるのは、樹齢150年を超えるエゾマツなどの根元から上1メートルまでの節目のない部分。これを製材し、注文に応じてかんな台の上で1ミリから1.5ミリの厚さに削り、半月ほど乾燥させて出荷します。製品の状態を確かめながら、かなな台をこまめに調整する必要があります。あるため神経を使う仕事で、注文が重なる作業が深夜に及ぶこともしばしばでした。夫婦共働きで二人の娘さんを育て上げ、時間に余裕ができるようになると、卓球で活躍するお孫さんの応援に各地を訪れたり、囲碁を習うなど生活を楽しめるようになりました。今は共和生きがイセンターで卓球を通して仲間と交流することや、庭での野菜作りが楽しみです。

## 「献血」に皆様のご協力をお願いします！

1月に移動献血車「ひまわり号」が来町します。

令和2年1月8日(水)		
9:30~11:30	13:00~14:30	15:00~16:30
役場議事堂前		丸玉木材(株)

☆当日献血にご協力いただいた皆様には、津別ライオンズクラブからプレゼントがあります。

※高血圧、中性脂肪やコレステロール、痛風、アレルギーの治療薬を服用している方でも状態が安定していれば献血が出来ます。

《献血できない方》  
インフルエンザワクチンを24時間以内に接種された方



問い合わせ先 保健福祉課 健康推進係  
☎76-2151(内線231)

## 冬至かぼちゃ



今年の冬至は22日(日)です。冬至にかぼちゃを食べると風邪や中風(脳卒中)を予防すると言われています。かぼちゃに多く含まれる栄養素はベータカロテン、ビタミンE、ビタミンC、葉酸など若返りビタミンといわれる栄養素が豊富です。また、かぼちゃの種には多くの栄養素が含まれています。試してみませんか？(食べ方)

- ①種はワタを取って水洗いして、ザルやキッチンペーパーに置く。
- ②天日で数日乾燥させて表面がパリッと乾くまで干す。
- ③キッチンバサミでとがった角を切って、中身を取り出す。
- ④フライパンで弱火で乾煎りし、パチパチはじけてきたら出来上がり。これからますます寒さが厳しくなります。おからだを大切にお正月をお迎えください。

**野菜を食べよう、1日350g！**  
クイズ野菜を知ろう(番外編)：今月も栄養素のクイズです。かぼちゃや白菜などの野菜に多く含まれています。高血圧予防のため、塩分を多く取る人に摂取してほしい、野菜、果物、いも類、魚、海藻に多く含まれるこの栄養素は？ ※答えは6ページの下にあります。

## 暮らしを支える 税 国税電子申告納税システム・イータックス(e-Tax)のご利用を

自宅でパソコンを利用して国税の申告、納税等を行うことができるイータックス(e-Tax)を始めませんか。電子申告は自宅からインターネットを通じて簡単にできて、添付書類も提出不要！平成31年1月からID・パスワード方式が増えて、次の二通りの方式で申告ができます。

- ①マイナンバーカード方式  
①電子証明書(マイナンバーカード)と読み込み用のICカードリーダーを準備し、用意してください。
  - ②開始届出書を提出し、利用者識別番号等を取付してください。(開始届出書は、e-Taxホームページから提出することができ、利用者識別番号等がオンラインで発行されます。)
  - ③国税庁ホームページにアクセスし「確定申告書作成コーナー」で初期登録、そのまま申告データを作成し、e-Taxへ送信し電子申告を終了します。
- (2) ID・パスワード方式  
①申告する方が本人確認書類(運転免許等)をもつて、お近くの税務署へ行き、IDとパスワードを発行してもらおう。  
※この他にも、スマホでも見やすい画面表示で確定申告ができるようになっていきます。詳しくはe-Taxホームページでもご覧になれます。  
(<http://www.e-tax.nta.go.jp/>)